

金属組織解析装置

公益財団法人 JKA 平成27年度公設工業試験研究所等における機械等設備拡充補助事業

装置型式

DMi8 C - MC170HD – LAS (ライカマイクロシステムズ社製)

仕様

金属顕微鏡:倒立型、明視野観察

接眼レンズ:10倍、視野数25

対物レンズ:1.25、2.5、5、10、20、50、100倍

中間レンズ:2倍

デジタルカメラ:1/2.3型CMOS 500万画素

特徴

- ・低倍率(12.5倍)から高倍率(2000倍)まで、肉眼により迅速に金属組織を観察することができます。
- ・高解像度での撮影や組織解析ができます。
- ・撮影像および観察像の長さ測定や、広範囲視野の合成、試料界面部の画像補正ができます。

期待される効果

本装置は低倍率から高倍率まで迅速に金属組織を観察・解析することができます。

これにより、金属の微細組織観察や組織評価が可能になります。

金属材料の組織微細化、製品高品質化を通して、ものづくり企業の製品開発、品質向上への取り組みを支援します。



金属組織解析装置は、公益財団法人JKAの
平成27年度機械工業振興補助物件です。